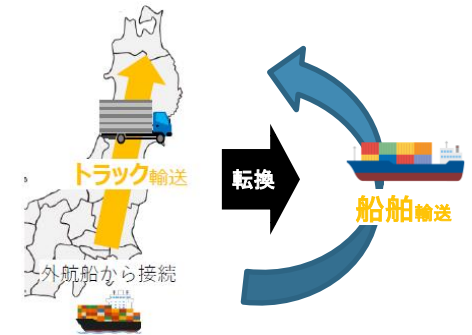


令和8年度 東京港物流効率化等事業補助金の概要

東京都は、東京港の物流効率化や環境負荷軽減を図るため、海上コンテナの国内輸送において、モーダルシフトを行う民間事業者に対する支援を行っています。物流の2024年問題による輸送力不足に対応し、脱炭素化を図るため、令和6年度から補助制度を拡充しています。

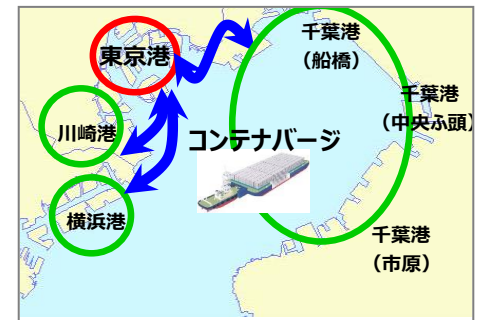
■ フィーダー輸送事業

補助対象者	東京港を利用する船舶運航事業者
補助対象貨物	東京港と国内他港との間を内航フィーダー船により輸送を行う海上コンテナ
補助単価	①実入りコンテナ 1FEU当たり3千円 ②空コンテナ 1FEU当たり2千円
R7年度実績	124,031,000円 (45,031FEU)



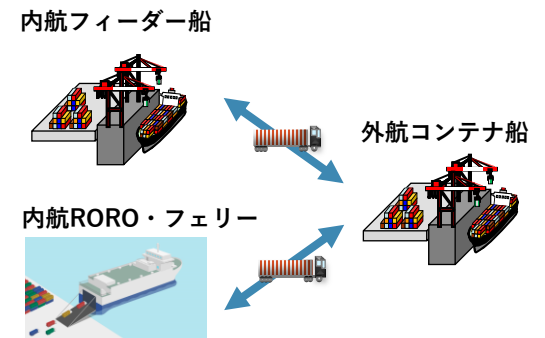
■ はしけ横持輸送事業

補助対象者	はしけ横持輸送を依頼する者（船舶運航事業者等）
補助対象貨物	東京港と横浜港、川崎港及び千葉港との間をコンテナバージにより横持輸送を行う海上コンテナ
補助単価	①実入りコンテナ 1FEU当たり2千円 ②空コンテナ 1FEU当たり1千円
R7年度実績	24,873,000円 (16,131FEU)



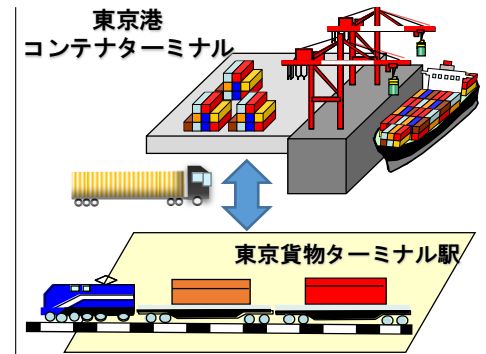
■ 港内横持輸送事業（船舶）

補助対象者	港内横持輸送を依頼する者
補助対象貨物	内航RORO船又は内航フェリーにより輸送するため、補助対象期間内に、東京港内の内貿ふ頭と外貿コンテナターミナルとの間をドレイジ車両により横持輸送を行う海上コンテナ、若しくは、内航フィーダー船により輸送するため、補助対象期間内に、東京港内の異なる外貿コンテナターミナルの間をドレイジ車両により横持輸送を行う海上コンテナ
補助単価	1 輸送当たり 1万円（実入り・空コンテナ共通）
R7年度実績	26,540,000円 (2,654本)



■ 港内横持輸送事業（鉄道）

補助対象者	港内横持輸送を依頼する者又は営む者
補助対象貨物	鉄道により輸送するため、東京貨物ターミナル駅と東京港外貿コンテナターミナルとの間を、ドレージ車両により横持輸送を行う海上コンテナ
補助単価	1 輸送（片道）当たり 2 千円（実入り・空コンテナ共通） ただし、鉄道によるコンテナラウンドユース（CRU）を行った場合、補助金額を2倍として算定する
R 7 年度実績	13,828,000円（6,914本、うちCRU：904本）



■ 鉄道コンテナ詰替輸送事業

補助対象者	鉄道輸送を依頼する者
補助対象貨物	東京港で輸出入される海上コンテナ貨物の全部又は一部を、東京港のC F S等における鉄道コンテナとの詰め替えにより、東京貨物ターミナル駅又は隅田川駅を発着する列車で輸送する鉄道コンテナ
補助単価	鉄道コンテナ1本当たり 12ft：5千円、20ft以上：1万円 ※令和8年度からは鉄道コンテナの詰め替え本数上限はありません
R 7 年度実績	7,350,000円（1,470本）

